

《2018年8月6日 22:00～23:50》

ラジプリズム

平和学習をテーマに考える8月6日

8月6日(月)のラジプリズムは「平和学習」をテーマに、県内の学生たちが行う平和活動への思いや、考えを聞くとともに、平和学習を通じて感じる学生の声を集めた特集を放送しました。

番組では基町高校で行われた慰霊祭を取材し、追悼の言葉に込めた生徒会長の思いや、広島女学院高校の生徒に、県内の中高生らが核兵器廃絶を呼びかける署名活動について話を聞きました。また、スタジオでは教える側の立場から、比治山大学・森川敦子教授に、教材「ひろしま平和ノート」について話を聞きました。そのほか、生徒たちが平和学習で何を感じているか、8月6日に思うことをメールやインタビューで語ってもらいました。

番組を通じて平和について向き合う機会に、広島に暮らす学生たちの平和への思いや、活動を知り、リアルな声を伝える放送になりました。



クラス単位で100羽の千羽鶴を折り、旧制広島市立中学校原爆死没職員生徒慰霊祭に捧げる様子
(広島市立基町高校)



広島女学院中学高等学校の「核廃絶！ヒロシマ・中高生による署名キャンペーン」活動の様子(市内中心部)



広島市の学校で使われる教材「ひろしま平和ノート」の役割や目的について、比治山大学・森川敦子教授に話を聞きました。

